

令和 元 年度 第2次総合計画 施策マネジメントシート  
(平成 30 年度の実績評価)

作成日 令和 元 年 6 月 28 日  
更新日 令和 年 月 日

総合計画体系	政策No.	1	政策名	安全でみどり豊かな人がつながるまちの形成	施策主管課	市民部 市民活動支援課
	施策No.	1	施策名	地域コミュニティの充実	施策主管課長名	長谷部 寿仁
施策関連課名			交通政策室、八田窓口サービスセンター、白根窓口サービスセンター、芦安窓口サービスセンター、若草窓口サービスセンター、甲西窓口サービスセンター、観光商工課			

1 施策の目的

① 対象(誰、何を対象としているのか) *人や自然資源等	② 意図(この施策によって対象をどう変えるのか)
市民 世帯 自治会  対象の大きさを表す指標 ⇒ 2-① 対象指標	市民の交流が深まる。 地域コミュニティ活動に気軽に参加する人が増える。  意図の達成度を表す指標 ⇒ 2-② まちづくり指標

2 指標の推移、指標設定の根拠等

指標区分、指標名		単位	数値区分	基本計画 現況値	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
① 対象指標	ア 市人口	人	見込み値			72,322	72,001	71,680	71,359	71,038
			実績値	72,963	72,715	72,305	72,018	71,880	71,602	
	イ 世帯数	戸	見込み値			26,914	27,132	27,349	27,566	27,784
			実績値	26,525	26,821	27,079	27,335	27,608	27,885	
	ウ 自治会数	団体	見込み値			104	100	100	100	100
			実績値	114	104	88	87	86	86	
② まちづくり指標	A 地域活動へ参加した世帯の割合	%	目標値			56.8	60.1	63.4	66.7	70.0
			実績値	—	56.8	54.3	51.2	52.5	66.4	
	B 自治会活動など地域活動に関する満足度	%	目標値			40.0	42.5	45.0	47.5	50.0
			実績値	37.0	33.9	35.4	37.5	39.0	34.8	
	C 自治会に加入している世帯の割合	%	目標値			74.2	74.6	75.0	75.5	76.0
			実績値	73.8	73.2	71.9	72.8	71.7	70.9	
	D 認証NPO法人数	団体	目標値			36	37	38	39	40
			実績値	36	40	41	41	41	40	
	E 公共交通の便利さに関する満足度	%	目標値			15.3	16.2	17.1	18.0	19.0
			実績値	14.4	11.4	20.3	24.3	22.8	14.0	
まちづくり指標設定の考え方		<p>A: 地域コミュニティ活動への参加度合いを示す。 【市民アンケートの『あなた自身またはご家族のどなたかが、地域(コミュニティ)活動に参加していますか』において、「行っている」「どちらかというに行っている」と回答した人の割合】</p> <p>B: 地域活動に関する市民の評価を示す。 【市民アンケートの『自治会(地域コミュニティ)の活動やイベントに満足していますか』において、「満足している」「やや満足している」と回答した人の割合】</p> <p>C: 地域コミュニティへの参加度合いを示す。 【毎年4月1日の自治会加入報告世帯数÷住民基本台帳世帯数×100】</p> <p>D: 市民の自主的活動の状況を示す。 【市民活動センターが把握している市内に事業所を有する認証NPO法人数(4月1日現在)】</p> <p>E: 公共交通機関の利用環境に関する市民の評価を示す。 【市民アンケートの『路線バスなど公共交通機関の運行状況に満足していますか』において、「満足している」「やや満足している」と回答した人の割合】</p>								
目標値の設定の根拠(前提条件や考え方)		<p>A: 10年間でH24年度の自治会加入世帯割合(75%)と同等の参加割合を目指す。</p> <p>B: 市自治会連合会設立により市内自治会の不均衡を統一したことにより5年間で約10%の上昇を見込む。</p> <p>C: 合併から加入率は10%減少している。H25年度から市自治会連合会を設立し、市と連合会との自治会強化対策の取り組みにより、5年間で約2%の上昇を見込む。</p> <p>D: 過去5年間(第1次総合計画後期計画期間)の実績をもとに、5年間で約5団体の増加を見込む。</p> <p>E: 地域との協議による新たな交通網の検討により、5年間で約5%程度の上昇を見込む。</p>								

3 予算等の推移

※当初予算。骨格予算の年度は6月補正後

区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
関連事業本数	17	17	18	16	13	14	14
関連事業予算額(単位:千円)	106,003	86,087	127,085	163,599	190,558	198,617	198,280
(予算額の内訳)	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	1,784	1,088	1,961	1,746	2,396	1,250
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	8,140	49,400	58,800	53,100	51,100	51,401
	一般財源	96,079	35,599	66,324	108,753	137,062	145,966

#### 4 評価結果(施策の有効性評価)

<b>① 目標達成度評価 (目標値と実績値との比較)</b>	
<input type="checkbox"/> 目標値より高い実績値だった <input type="checkbox"/> 目標値どおりの実績値だった <input checked="" type="checkbox"/> 目標値より低い実績値だった	※左記の理由 5指標中4指標が目標値より低い実績値となった。自治会加入率については下がり傾向で、地域活動に関する満足度も同様の傾向となっている。
<b>② 時系列比較(基本計画現況値からの推移)</b>	
<input type="checkbox"/> 成果がかなり向上した <input type="checkbox"/> 成果がどちらかと言えば向上した <input checked="" type="checkbox"/> 成果はほとんど変わらない(横ばい状態) <input type="checkbox"/> 成果がどちらかと言えば低下した <input type="checkbox"/> 成果がかなり低下した	※左記の理由 基本計画現況値と比較するとほとんど大きな数値の変化はなく横ばいに近い状況で推移してきている。昨年度の実績値との比較では地域活動に参加した世帯の割合が14%近く伸びたが、公共交通の満足度は9%近く下がってしまった。
<b>③ 他自治体との成果実績値の比較</b>	
<input type="checkbox"/> かなり高い成果水準である <input type="checkbox"/> どちらかと言えば高い成果水準である <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ同水準である <input type="checkbox"/> どちらかと言えば低い成果水準である <input type="checkbox"/> かなり低い成果水準である	※左記の理由 市内で登録しているNPO法人数は40件と昨年ほぼ同数のままである。県内の同規模の自治体(甲斐市28、笛吹市26)と比較すると多い数値となっている。また、自治会に加入している世帯の割合は70.9%と若干加入率が減少した。同規模の自治体(甲斐市79.1%、笛吹市81.6%)と比較すると大分低い率となっている。

#### 5 まとめ(課題の抽出と解決の方向性)

施策の課題 (現状の問題点)	課題解決の方向性
○住民の意識が変化の中で、特に新しく転入してくる方が自治会へ加入しない傾向となっている。	○自治会への加入促進 ・加入促進のため加入メリットを記載したチラシを作成する。 ・本市への開発、転入手続きの際、自治会加入の案内を呼びかける。
○市民活動団体やNPO同士やNPOと地域(行政等を含む)が連携する場が少ない。	○NPOの活動状況、内容等を市民活動センターのホームページやSNSなどにより情報発信し支援していく。 ○市民活動フェスタなど交流の場を提供し、活動の周知をしていく。
○運転免許証の自主返納などにより交通弱者の増加が見込まれるため、高齢者等の移動手段の確保が重要となる。 ○市外の学校へ通学する学生も多く、鉄道駅接続の充実を望む声が多く聞かれる。	○市コミュニティバスの運行を知らない高齢者も多いため、積極的にPR活動を行うとともに、運転免許証返納前からバスを利用し慣れ親しんでもらうような取り組みを行っていく。 ○鉄道駅を結ぶ新たな路線を増やし、通学だけでなく、通勤にも利用してもらえるよう運行拡充を行う。